

経営事項審査のご案内

行政書士法人スマートサイド



〒112-0002

東京都文京区小石川1-3-23 ル・ビジュー 601

行政書士法人 スマートサイド

経営事項審査とは？

経営事項審査とは、公共工事の入札参加資格を取得するために、必ず受けなければならない審査のことをいいます。



経営事項審査 結果通知書

総合評定値 (P点)

○○点

主な
内訳

経営規模	完成工事高／自己資本額
技術力	技術職員数／元請完成工事高
社会性等	労働福祉の状況／建設業の営業 継続状況／建設機械の保有台数
経営状況	自己資本比率／売上高経常利益率

P点が入札の
格付けに大きな
影響を与えます。



経営事項審査の手続きの流れ

1 決算変更届の提出



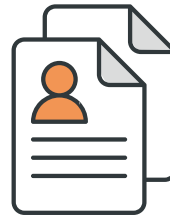
許可行政庁に決算変更届（≡事業年度終了報告）を提出します。決算変更届は、**毎事業年度終了後4か月以内**に許可行政庁に提出しなければならない届出です。

2 経営状況分析の申請



民間の分析機関に経営状況分析の依頼を申請します。経営事項審査を受ける前に分析申請を行うことが必須となります。

3 経営事項審査の申請



「過去の工事实績」「技術職員の在籍」「法定外労災への加入の有無」など多くの項目の証明が必要です。「社会保険料の領収書」「納税証明書」など多くの書類の提出が必要です。

4 結果通知書の受領



概ね1か月後に、「経審の結果通知書」が発行されます。結果通知書に記載されているP点が、入札の格付けにも大きく影響します。

経営事項審査申請にかかる費用

経営事項審査 申請費用

行政書士報酬	決算変更届提出	55,000 円
	経営状況分析申請	33,000 円
	経営事項審査申請	165,000 円
	計	253,000 円
法定必要書類 発行手数料	法人事業納税証明書	1,000 円
	消費税納税証明書	1,000 円
	計	2,000 円
申請手数料	経営状況分析申請手数料	13,800 円
	経営事項審査手数料	11,000 円
	計	24,800 円
	合計	279,800 円

経営事項審査は、P点次第で「公共工事を落札できるか否か？」に直結する大変重要な手続きです。

書類作成の仕方、申請の仕方によって結果が全く変わってきますので、経験や知識など行政書士の力量がものをいう手続きです。

費用で選ぶより経験や実績で選ぶことをお勧めします。



経営事項審査に関する書籍の出版実績

建設会社の
社長が読む
手続きの本

会社設立から入札資格の取得まで

現役
行政書士
が書いた
建設会社
社長の
必読書！



はじめての方のための
経営事項審査
“入門書”

経審の基本と6社の申請事例を
わかりやすく解説

初心者、必見！

行政書士法人スマートサイドが書いた
経営事項審査申請手続きの入門書

Parade Books



『経営事項審査 入門書』には
実際に弊所サービスを利用し、経審の点数
アップ⇒公共工事の落札に成功した成功事
例をわかりやすく解説してあります。

技術職員 78 名を
申請した A 社の
ケース

建設機械の
保有台数を 5 台から
15 台に増やした
B 社のケース

塗装、防水、内装の
売上を建築一式に
振り替えて申請した
C 社のケース

労働福祉の状況を
整備して、
点数アップを果たした
D 社のケース

出向社員 10 名を
技術職員名簿に
掲載した E 社の
ケース

完成工事高 3 年平均、
自己資本額 2 年平均を
選択した F 社の
ケース

行政書士法人スマートサイドは、
「経営事項審査」から「入札参加
資格の取得まで」を一貫して
サポートできる都内有数の
行政書士法人です。



経営事項審査 の申請を お考えの方へ

行政書士法人スマートサイドは、経営事項審査の申請に卓越したノウハウをもった行政書士事務所です。

入札に参加して公共工事を落札したい！
役所の案件を受注したい！

という方は、必ず経営事項審査を受けなければなりません。

行政書士法人スマートサイド

経営事項審査の結果である総合評定値P点は、公共工事の落札の可能性に直結しているとても大事な点数です。

技術職員の人数が90名以上、建設機械の保有台数が10台以上といった難しい案件にも十分対応することが可能です！

経営事項審査や
公共工事の入札参加
資格の取得で
お困りの際には
ご依頼ください

